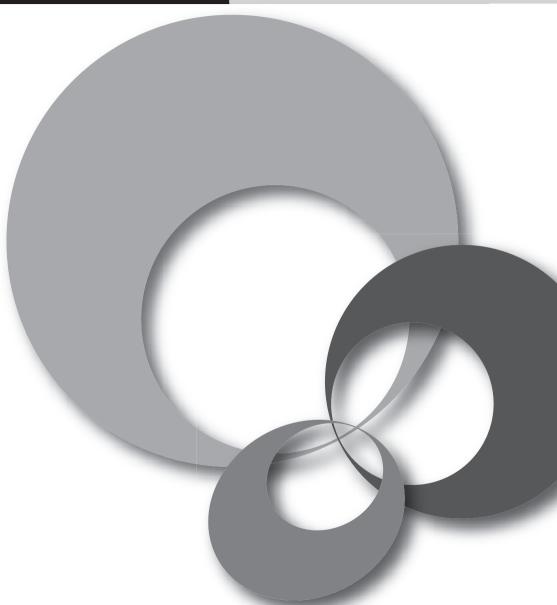


かんたんDVD作成ガイド



SONIC

はじめに

MyDVD™はかんたんな操作で手軽にDVDやVideo CDを作成できるソフトウェアです。 DVカメラなどのビデオ機器からパソコンに取り込んだ映像や動画ファイルを使って、オリジナルのDVDを作ることができます。

MyDVDで作成したDVDは、パソコンだけでなくDVDプレーヤーでも再生が可能です。

本書は、MyDVDを初めてお使いになる方でもかんたんにDVDを作成できるよう、最低限必要な操作をまとめたガイドです。

それでは、あなただけのオリジナルDVD作りをお楽しみください。

目次

本書の読みかた	3
ビデオ機器から映像をDVDにダビングする	4
動画ファイルやビデオ機器の映像を使用してDVDを作成する	7
MyDVDを起動する	8
② ビデオクリップを登録する	9
	12
	14

©2000-2002 Sonic Solutions. All rights reserved.

Sonic、Sonic Solutions、Sonic ロゴ、sonic.com、cDVD、および MyDVD は、Sonic Solutions の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Media、および DirectShow は、Microsoft Corporation の 商標または登録商標です。

その他の会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

本書の読みかた

MyDVDには、DVDを作成する方法が2とおりあります。下記をご覧になり、知りたい操作の説明が書かれたページに読み進んでください。

ヒント

- 本書では、DVDの作成のしかたのみを説明していますが、同様の手順でVideo CDを作成することも可能です。
- MyDVDのより詳しい使いかたや機能については、『MyDVDユーザーガイド』またはMyDVDのヘルプをご覧ください。

ビデオ機器から映像をDVDにダビングする

ビデオ機器からパソコンに映像を取り込んで直接DVDに 記録します。

MvDVDでもっとも手軽にDVDを作成する方法です。



動画ファイルやビデオ機器の映像を 使用してDVDを作成する

ビデオ機器からパソコンに取り込んだ映像や、

パソコンに保存されている動画ファイルをDVDに記録します。

複数の素材を使ったり、記録したい場面を選んでDVDを作成できます。

ビデオ機器から映像をDVDにダビングする

DVカメラなどのビデオ機器から取り込んだ(キャプチャ)映像や音声を直接 DVDに記録して、オリジナルのDVDを作成できます。

始める前に

- お使いのパソコンで書き込み可能なディスク (DVD-RAM、DVD-R、 DVD-RW、DVD+RW、DVD+Rなど) を用意します。
- パソコンにビデオ機器を接続し、映像を再生できるモードにします。詳しくはお使いの機器やパソコンの取扱説明書をご覧ください。

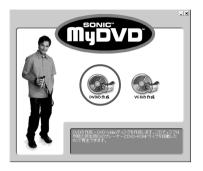
ご注意

- 実際には、映像や音声は一度パソコンのハードディスクに記録され、DVDデータ構造に変換されてからディスクに書き込まれます。これらのプロセスはすべて自動的に行われます。
- バンドル版のMyDVDの場合、アナログキャプチャの機能に対応していないことがあります。
- 本書では、DVカメラを使用した場合の操作方法を説明しています。アナログ 方式のビデオ機器を使用する場合、映像の操作はビデオ機器側で行う必要があ ります。

- 🚺 デスクトップの 🚱 アイコンをダブルクリックして、MyDVDを起動します。
- 用意しておいたディスクをパソコンに入れ、「DVDの作成」をクリックします。

ご注意

ライティングソフトウェアやDVD再生ソフトウェアが自動的に起動したときは、これらのソフトウェアを終了させてください。



3 「DIRECT-TO-DISCレコーディング」を 選択し、「次に進む」をクリックします。



プロジェクト名 (プロジェクトファイル名) を入力し、「次に進む」をクリックします。

ここで入力した名前がDVDのタイトルになります。

プロジェクトファイルとは?

MyDVDで行った設定や使用するファイルに ついての情報など、DVDを作成するために 必要な情報をまとめたファイルのことです。



5 書き込みを行うドライブを「機器の選択」 リストボックスで選択し、「次へ進む」を クリックします。



が メニューのデザインを選択し、「次に進む」 をクリックします。



使用するメニューのデザインをクリック

フ ビデオ機器の映像を再生し、先頭にする。 場面を頭出しします。

再牛コントロールを使ってビデオ機器の映像を 操作し、先頭にする場面をプレビューウィンド ウに表示させてください。

アナログ方式のビデオ機器を使用する場合、映像 の操作はビデオ機器側で行う必要があります。



再生コントロール プレビューウィンドウ

再生コントロールのボタンの機能



8 再生コントロールの **1** をクリックして映像の取り込みを開始・停止します。

● をクリックすると映像の取り込みが開始します。もう一度クリックすると映像の取り込み が停止し、取り込んだ映像がDVDに記録されます。

アナログ方式のビデオ機器を使用している場合は、映像の再生・停止は機器の操作ボタンを使っ て行ってください。



できあがり

作成が終わると自動的にディスクがイジェクトされます。オリジナルDVDのできあがりです。 パソコンのDVD再生ソフトウェアや、DVDプレーヤーなどで再生してお楽しみください。 また、作成したDVDを元に、内容を編集し直したり、同じ内容を別のディスクに コピーすることもできます。ディスクの編集についての詳細は『MvDVDユー ザーガイド」またはMvDVDのヘルプをご覧ください。

動画ファイルやビデオ機器の映像を 使用してDVDを作成する

お手持ちの動画ファイルや、DVカメラなどで撮影した映像を使用してDVDを作成できます。

始める前に

- お使いのパソコンで書き込み可能なディスク (DVD-RAM、DVD-R、 DVD-RW、DVD+RW、DVD+Rなど) を用意します。
- ビデオ機器の映像を取り込むときは、パソコンにビデオ機器を接続し、映像を再生できるモードにします。詳しくはお使いの機器やパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- バンドル版のMyDVDの場合、アナログキャプチャの機能に対応していないことがあります。
- 本書では、DVカメラを使用した場合の操作方法を説明しています。アナログ 方式のビデオ機器を使用する場合、映像の操作はビデオ機器側で行う必要があ ります。

操作の流れ





ブ デスクトップの アイコンをダブルクリックして、MyDVDを起動します。

用意しておいたディスクをパソコンに入 れ、「DVDの作成」をクリックします。

ご注意

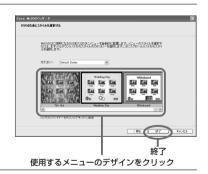
ライティングソフトウェアやDVD再生ソフト ウェアが自動的に起動したときは、これらのソ フトウェアを終了させてください。



3 「新しいMyDVDプロジェクトの作成」を 選択し、「次に進む」をクリックします。



▲ メニューのデザインを選択し、「終了」を クリックします。





操作が終わったら……

DVDに収録する映像をメニューに登録します。

2 ビデオクリップを登録する

「ビデオクリップ」とは、DVDに収録する映像の素材のことです。ビデオクリップは、次の方法で登録できます。

- お手持ちの動画ファイルを登録する → このページ
- ビデオ機器から映像を取り込む (キャプチャ) → 10ページ

お手持ちの動画ファイルを登録する

ハードディスクなどに保存されている動画ファイルなど、パソコンで取り扱うことができる動画ファイルを登録します。

次のファイル形式の動画ファイルを使用できます。

- MPEG-1 (拡張子mpgまたはmpeg)
- MPEG-2 (拡張子mpgまたはmpeg)
- AVI Type1およびType2 (拡張子avi)
- QuickTime (拡張子qtまたはmov) *QuickTime Playerバージョン5以降が必要
- **1** ツールバーの「ムービーの取得」をクリックします。



② 登録する動画ファイルを選択し、「開く」 をクリックします。

> 選択した動画ファイルがメニューに表示された ら、動画ファイルの登録は完了です。



1 ツールバーの「キャプチャ」をクリックします。



2 ビデオ機器の映像を再生し、先頭にする 映像を頭出しします。

再生コントロールを使ってビデオ機器の映像を 操作し、先頭にする場面をプレビューウィンド ウに表示させてください。

アナログ方式のビデオ機器を使用する場合、映像の操作はビデオ機器側で行う必要があります。



再生コントロール プレビューウィンドウ



3 各項目を設定します。

ここでは次のように設定してみましょう。

- 「レコーディング | → ビデオとオーディオ
- 「品質の設定」→ 最高品質
- 「チャプタポイントの作成」→ チェックを入れない
- 「クリップをメニューに追加」→ チェックを入れる



4 再生コントロールの をクリックしてキャプチャを開始します。

アナログ方式のビデオ機器を接続している場合は、機器の操作ボタンを使って映像を再生してください。

5 キャプチャを終了したいところで、もう一度 **0** をクリックします。

アナログ方式のビデオ機器を接続している場合は、機器の操作ボタンを使って再生を中止してください。

6 保存する映像のファイル名を入力し、「保存」をクリックします。

ここでは「MyDVD」と名前をつけてみま しょう。



7 必要なすべての映像を登録したら、「完了」 をクリックします。

取り込んだ映像がメニューに表示されたら、ビデオ機器の映像の登録は完了です。





操作が終わったら……

登録した映像の配置やタイトルの変更など、DVDのメニューを編集します。

次のベーシに進む

3 メニューを編集する

1 メニューやボタンのタイトルを変更します。

タイトルをクリックすると、文字が選択された 状態になり、上書き入力できるようになりま す。好きなタイトルをつけてください。日本語 でタイトルをつけることも可能です。



2 好みに応じて、ビデオクリップをトリミングしたり、メニューのビデオクリップアイコンに表示する画像を変更します。

トリミングとは?

ビデオクリップの先頭や終わりにある不要な映像をカットすることです。

① 画像を変更したいボタンをダブルクリックします。



(2) トリミングするには、開始フレームスライダーと終了フレームスライダーをドラッグして、開始フレームと終了フレームを指定します。

ビデオクリップアイコンに使用する画像 を指定するには、サムネイルスライダー をドラッグします。



開始フレームスライダー 終了フレームスライダー

③ 「OK」をクリックします。





操作が終わったら……

これまでに操作した内容をプレビューで確認し、いよいよDVDに記録します。

次のベーシに進む

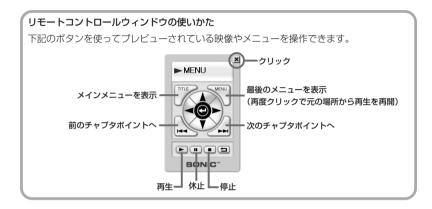
4 ディスクを作成する

1 ツールバーの「プレビュー」クリックします。

リモートコントロールウィンドウが表示され ます。



2 リモートコントロールウィンドウのボタンを操作して、映像をプレビューします。



3 プレビューし終わったら、
してリモートコントロールウィンドウを 閉じます。

ご注意

プレビューウィンドウを閉じないとDVD作成の 画面には戻れません。



4 ツールバーの「上書き保存」をクリックします。

「名前を付けて保存」ウィンドウが表示されます。



5 このプロジェクトファイルにつける名前を入力し、「保存」をクリックします。

ここで入力した名前がDVDのタイトルになり ます。

プロジェクトファイルとは?

MyDVDで行った設定や使用するファイルに ついての情報など、DVDを作成するために 必要な情報をまとめたファイルのことです。



6 ツールバーの「ディスクの作成」をクリックします。



7 書き込みを行うドライブを「機器の選択」 リストボックスで選択し、「OK」をクリッ クします。

ディスクの作成が始まります。



ヒント

- DVDを作成する場合、通常は設定を変更する必要はありません。
- ディスクの作成には数分から1時間ほどかかります。実際の所要時間は映像の長さやハードウェアの 処理速度によって変わります。



できあがり

作成が終わると自動的にディスクがイジェクトされます。オリジナルDVDのできあがりです。パソコンのDVD再生ソフトウェアや、DVDプレーヤーなどで再生してお楽しみください。また、作成したDVDを元に、内容を編集し直したり、同じ内容を別のディスクにコピーすることもできます。ディスクの編集についての詳細は『MyDVDユーザーガイド』またはMyDVDのヘルプをご覧ください。

・・・・ここまでお読みいただきき、ありがとうございました。

本書でご紹介したのは、MyDVDの機能のほんの一部です。

本書には載っていない機能を使うことで、より充実した内容のDVDを作成することも可能です。

MyDVDのさらに進んだ使いかたは、当社のWebサイトでご紹介しています。

下記のWebページにアクセスし、より高度なDVD作りにチャレンジしてください。

URL: http://www.sonicjapan.co.jp/mydvd/

サポートセンターについて

電話サポート

受付時間: 土日、祝祭日、年末年始および当社特別行事日を除く

10:00~12:00、13:00~17:00

インターネット

URL: http://www.sonicjapan.co.jp/support/support.html